

第60回 入学式

～ 節目の年の新入生（60回生）85名、松高生の仲間入りを果たす ～



4月8日（木）、第60回入学式が挙行され、85名の新入生（60回生）が晴れて松高生の仲間入りを果たしました。

式では、まず各クラス担任による新入生全員の呼名が行われた後、小野下和宏校長が60回生の入学を許可し、新入生を代表して村田千華さん（普通科 御厨中学校出身）が宣誓を行いました。さらに、生徒会長の深見純矢さん（商業科3年 志佐中学校出身）による新入生歓迎の言葉に引き続き、新入生を代表して益本理広さん（商業科 志

佐中学校出身）が挨拶を述べました。

本年度、松浦高校は創立60周年の記念の年を迎え、体育祭・文化祭などの学校行事が60周年記念事業として行われる予定です。そのような節目の年に松高生となった60回生は皆、落ち着いた態度で式に臨みました。「密」を避けるなど、様々なコロナ対策を講じた上での入学式でしたが、60回生の今後の活躍を期待させる入学式となりました。



新入生代表挨拶 益本理広さん

～ 「松高生としての誇りを持ち、充実した毎日を送ります」 ～



私たちは、これから始まる高校生活を前に、不安もありますが、同時に期待で胸がいっぱいです。先輩方の姿を手本に、充実した高校生活を送りたいと思います。そのために、勉強と部活動を両立し、松高生らしい、さわやかな挨拶と身なりを大切に、行事や生徒会活動に積極的に取り組み、松浦高校、そして地元松浦に貢献します。松高生としての誇りを持ち、充実した毎日を送りたいと思います。先生方、先輩方、これからよろしくお願ひします。

新入生研修 & 新入生歓迎行事

～ 研修と歓迎行事を通して、松高生としての自覚を高めました ～

4月12日（月）・13日（火）の両日、新入生研修を実施しました。新入生（60回生）は、「真の松高生」となるために、集団行動や校歌練習、校長・生徒指導主事講話、礼法指導などの研修に全力で取り組みました。2日間の研修を終えた沖野蒼依さん（鷹島中学校出身）は「研修を通して松高生としての心構えができました。3年後に『なりたい自分』になれるよう、今から頑張ろうと思います」と述べました。



4月16日（金）には、生徒会執行部主催の新入生歓迎行事を行いました。吹奏楽部による新入生歓迎演奏の後、2・3年生有志による歌やダンスなどで大いに盛り上がり、その後、体育祭のブロックに分かれて、長縄跳びや三歩当てなどのレクレーションを行い、生徒一同、楽しいひと時を過ごしました。新入生の小野純聖さん（志佐中学校出身）は「入学以来、緊張の連続でしたが、先輩方のおし物を見て、緊張がほぐれました。先輩方のように、学校や他の人のために動くことができるようになりたいと思います」と語りました。

第15回 文化部芸術祭

～ 2年ぶり開催の文芸祭、大いに盛り上がりました ～

3月21日(日)、松浦市文化会館にて第15回文化部芸術祭(文芸祭)を開催しました。コロナ禍の影響で2年ぶりの開催となった今年の文芸祭のテーマは「つなぐ ～青春と一瞬～」で、吹奏楽部・放送部・美術部・華道茶道部の部員が気迫のこもったステージを展開しました。美術部・華道部の作品展示も力作揃いで大好評でした。実行委員長を務めた吹奏楽部部長



の長谷川遥菜さん

(3年 御厨中学校出身)は「文芸祭の開催に協力して下さった方々に心から感謝します。後輩達には、文化部員全員で来年の文芸祭を成功させてほしいと思います」と感謝の気持ちと後輩へのエールを語りました。



新転任職員紹介

～ 情熱と「松高愛」にあふれる4名の先生が赴任されました ～

今春の人事異動に伴い、4名の先生方が松高に赴任されました。いずれも教育に対する情熱と松高への愛にあふれる素晴らしい先生です。松高の活性化を進めてくれるものと思います。

【新転任の職員】

- 銀杏田 誠 教頭 (保健体育 長崎北高校より転入)
- 丸山慎之介先生 (保健体育 長崎東高校より転入)
- 木村 知弘 先生 (理科・生物 島原高校より転入)
- 藤原 拓道 先生 (地歴・世界史 佐世保工業高校より転入)



5月のおもな行事

注) ①は1年、③は3年、5/20・24・26・27は40分×7校時、5/21・25・28は45分×6校時

5月 6日(木)	早朝補習中断	5月 15日(土)	P T A総会
10日(月)	振替休日(5/15分) ノー部活動デー	17日(月)	高総体組み合わせ抽選会
11日(火)	検尿2次(～5/12)	20日(木)	高総体前短縮授業(～5/28) 生徒総会、第1回選挙管理委員会
12日(水)	第1回定期考査(～5/13)	25日(火)	①眼科検診
13日(木)	容儀検査 ③卒業アルバム用個人写真撮影	26日(水)	①③内科検診
14日(金)	早朝補習再開	28日(金)	第2回選挙管理委員会
		31日(月)	振替休日(6/5分)

「松高に思う vol.11」 千日の 始まりの日に 誓うこと 「未来のサイズ」は 自ら創る

新年度がスタートいたしました。本年度もどうぞよろしく願いいたします

さて、令和3年度の松高新生85名は、昭和37年の開校から数えて、節目の60回生となります。

私は、4月8日の入学式の式辞の結びに、60回生に対して、次のように呼びかけました。

「今日は、3年間、約千日の松高生活、始まりの日です。『松高の一日一日は、人としての成長を図るためにある』。一人一人がそのように考えて、発言し、行動すれば、皆さんの「未来のサイズ」は少しずつ大きくなっていくことでしょう。」

自らの手で「未来のサイズ」を大きくする学びを積み重ねて欲しい、そう願った一日でした。

(校長 小野下和宏)

